



お話の学習指導案



教育目標

題名

・ あわひとつぶで、よめをもらう

年齢

・ ようじ(3~5さい)

主題

- ・ もくひょう：かんたんにあきらめずに、りこうにもんだいをかいけつした、しゅじんこうのたいどをかんがえてみる。
- ・ しゅだい：こんき、ちえ

キーワード

・ こんき、ちえ、ひとりもの、けっこん、あわ、ねずみ、ねこ、うま、うし、よめ

韓国文化

- ・ もくひょう：だいかんみんこくのでんとうてきなけっこんしきにきょうみをもって、しらべてみる。
- ・ ようそ：でんとうてきなこんれい(こんれい：けっこんするぎしき)

韓国語

- ・ もくひょう：だいかんみんこくでおもにたべるこめのしゅるいとそのかぞえかたについて、はなしてみる。
- ・ たんご：좁쌀(あわ)、햅쌀(しんまい)、보리쌀(むぎ)、현미(げんまい)
- ・ ひょうげん：
좁쌀 한 톨(あわをひとつぶ)、
보리쌀 두 되(むぎをふたます)、
햅쌀 한 말(しんまいをひとます)



口演 活動内容



ごあいさつ

おへそにお手てをあてて、こんにちは！
みなさん、こんにちは。わたしはみなさんにたのしいお話を‘○○○’、
うつくしいお話のおばあちゃんです。



題名 を教える

きょう、おばあちゃんがするおはなしは、タイトル、さっさとでてこい！
“あわひとつぶで、よめをもらう”です。

みなさん、もしかしてあわがなにか、しっていますか？じつぶつをみたことがありますか？そうですね。あわはすなのようにとてもちいさいこくもつです。しかし、そのちいさなあわひとつぶがねずみになって、ねこになって、あとにはおおきなうしになりました。そして、そのあわのおかげでひとりものはよめをもらうことができたそうです。どんなおはなしか、きになりますね？これからきいてみましょうか？



お話の始まりの歌を歌う

“あわひとつぶで、よめをもらう”のおはなしのなかへしゅっぱつ！

♪ いち にい さん し！ お話のはじまり！ わたしたちみんなが たのしく、よくきいてみましょう。 みみはピンと、めはきらっと、じゅんびはできましたか？
いち にい さん し！ しゅっぱつします。パンパン～

口演 活動内容



お話を聞かせる

むかし、あるむらにびんぼうなひとりものがいました。ひとりものは、いっしょうけんめいにはたらいて、ついにすてきないえをかいました。

“いえがあるから、ほんとうにいいなあ。いっしょにすむよめがいたらいいのにな…”

そのおところはよめのこうほをさがしに、たびにでることにしました。たべるものでももっていくかとおもい、こめびつをあけると、あわがひとつぶしかありませんでした。

“どうしようもないな。あわひとつぶでももっていこう。”

ひとりものはあわをもってたびにでましたが、ひがくれたのでやどにとまることにしました。

“ごしゅじん、このあわはだいじだからちゃんとみてください。”

“このあわをなんであずけるんだ？”

やどのしゅじんはあわをほいとなげて、すててしまいました。

つぎのひのあさ、ひとりものがあわをほしいというと、やどのしゅじんはぐずぐずとこたえました。

口演 活動内容



お話を聞かせる

“ふゆー、どうしたらいいのか！ねずみがあわをたべてしまったんだ。”

“そしたら、わたしのあわをたべたねずみでもください。”

やどのしゅじんはどうしようもなく、ねずみをつかまえて、おとこにあげました。

よるになると、ほかのむらについたおとこは、またやどでねることにしました。

“ごしゅじん、このねずみはだいじだからちゃんとみてください。”

“ふゆー、きもちわるい！”

やどのしゅじんはねずみをものおきにとじこめてしまいました。

つぎのひのあさでした。おとこがねずみをほしいというと、やどのしゅじんはものおきにいつてみました。しかし、ねずみはみあたらず、ねこだけがにゃーにゃーとなっていました。

“どうしたらいいか？ねこがねずみをつかまえて、たべたようなんだけど？”

“そしたら、わたしのねずみをつかまえてたべたねこでもください。”

口演 活動内容



お話を聞かせる

おとこはねこをうけとって、あのむら、このむらをうろうろしましたが、てきとうなよめのこうほをみつけれませんでした。

“きょうもいえにかえれないのか。きょうはこのむらのやどでねよう。”

やどにはいつていつたおとこは、やどのしゅじんにねこをあずけました。

“ごしゅじん、このねこはだいじだからちゃんとみてください。”

やどのしゅじんはねこをうまごやにいれました。

つぎのひのあさ、ひとりものはねこをさがしました。

“どうしたらいいか？わたしのいえのうまが、ねこをふんでしんでしまったんだ。かわりにほかのねこをあげたらだめだろうか？”

“ほかのねこはいりません。わたしのねこをかえしてください。”

“しんだねこをいきかえらせることもできないし…”

やどのしゅじんはどうしたらいいのかわからず、あわてふためきました。

“そしたら、わたしのねこをころしてしまったうまでもください。”

口演 活動内容



お話を聞かせる

おとこのことばに、しゅじんはどうしようもなく、うまをあげました。そして、おとこはうまにのって、もっととおくのむらまでいくことができました。

よるになると、またおとこはやどでねることにしました。

“ごしゅじん、このうまはだいじだからちゃんとみてください。”

やどのしゅじんは、おとこのうまをうしごやにつないでおきました。そしたら、うまがひいーんとなくなつて、うしがびっくりしてしまい、つのでうまをつきさしてしまいました。うまはしんでしまいました。

つぎのひのあさ、しゅじんがおとこにいいました。

“どうしましょう？わたしのいえのうしが、おきゃくさんのうまをころしてしまつたんです。かわりにほかのうまをあげてはだめでしょうか？”

“ほかのうまはいりません。そしたら、わたしのうまをころしたうしでもください。”

やどのしゅじんはどうしようもなく、うしをわたしました。おとこはうしにのって、しゅっぱつしました。

いつのまにか、おおきいむらについたおとこは、そのむらのやどでひとばんねることになりました。

口演 活動内容



お話を聞かせる

“このうしはだいじなものだからちゃんとみてください。”

しかし、やどのむすこが、じぶんのうしだとおもって、おとこのうしをいちばでうってしまったのです。

つぎのひ、このじじつをしたおとこが、とびあがっていいました。

“わたしのうしをどこにうったのですか？”

“このむらでいちばんかねもちのいえがうしをかっていったよ。”

おとこはうしをかっていったかねもちのいえをさがしにいて、うしをくださいといいました。

“もうそのうしはつかまえてたべたよ。”

“なんですと？そしたら、わたしのうしをたべたひとでもつれてきてください！”

おとこのおおごえに、やぬしがあらわれてたずねました。

“なにをいっているんだ？”

おとこは、やぬしにこれまでにおこったできごとをきかせました。

口演 活動内容



お話を聞かせる

“だから、あわひとつで、うしをえることになったということか。ほほほ!”

やぬしがわらって、おとこをゆっくりとながめてみました。

“おとこはとてもかしこいな。わたしのむすめをあげてもよさそうだ。”

むらでしられたかねもちだったやぬしは、りこうなおとこをととてもきにいました。

“あのうしはわたしのむすめがたべたから、そのむすめをほしいということか! ほほほ、わたしのむすめがいいのなら、むこになってもよいだろう。”

このようすをじっしみていたむすめも、にっこりとわらいました。

こうして、おとこはあわひとつぶでよめをもらって、ながいあいだ、しあわせにくらしたそうです。

口演 活動内容



韓国文化, 韓国語を紹介する

みなさん、おばあちゃんがしたおはなしをよくききましたか？ひとりものはよめをもらうために、たびにでました。そのときにもっていたこめはなんでしたか？

はい、あわでしたね。だいかんみんこくでは、こめをたいてつくるごはんをまいにちたべます。むかしから、のうじをしてこめをつくって、あわやしんまい、もちごめ、むぎなどしゅるいがおおいです。これらでおいしいごはんやさまざまなおもちもつくってたべますね。

みなさん、おとこはあわひとつぶでよめをもらいましたね？

はい、もしかしてみなさんは、だいかんみんこくのでんとうてきなこんれいをみたことがありますか？むかしは、しんろうがでんとうてきなけっこんしきのふくをきて、うまにのってしんぷのいえにいきました。しんぷはヨンジコンジをつけて、チョットウリをかぶってけっこんしきをしました。けっこんするしんろうしんぷは、しんろうは ‘よめをもらう。’、しんぷは ‘よめにいく。’といいました。だいかんみんこくのでんとうてきなこんれいにきょうみがあるおともだちは、‘どらんどらん お話ホームページ’でくわしいないようをしらべてみてね！

口演 活動内容



お話を整理する

みなさん、おばあちゃんと“あわひとつぶで、よめをもらう”のおはなしをいちどまとめてみましょうか？

いままで、あわひとつぶでかねもちのいえのむすめとけっこんすることになったおとこのおはなしでした。ちいさいあわひとつぶがねずみにみなって、ねこになって、そしてうまになって、さいごにはおおきなうしになりましたね。おとこがどきょうとこんき、そしてちえをつかって、すこしずつもんだいをかいけつしたからできたのですね。みなさんもむずかしいもんだいにあったら、こんきとちえできちんとかいけつしてくださいね。



お話のあとのうたをうたう

そしたら、お話のおわりのうたをいっしょにうたいながら、おばあちゃんとあいさつします。お話のおわりのうた、はじまり！

♪ いち にい さん し！お話のはじまり！ わたしたちみんなが たのしく、よくきいてみましょう。 みみはピンと、めはきらっと、じゅんびはできましたか？
いち にい さん し！ しゅっぱつします。パンパン～



ごあいさつ

おへそにお手てをあてて、ごあいさつ！

みなさん、つぎのうつくしいお話のおばあちゃんであいましょう。
さようなら！